

### 市長の再選出馬表明について

伊藤 勝美



〔質問〕市長が8月末に掲げたユーチューブでは、公立刈田綜合病院について「公設民営化」「周産期医療の復活」「麻酔科、整形外科医師の招へい」などに触れられてくる。

〔公設民営化〕については、蔵王町長、七ヶ宿町長、特別管理者、病院長も反対しているが、その理由について、市長はどのように理解しているのか伺う。  
〔答弁〕〔市長〕管理者と市長の立場は違う。また、おのおの立場も違うので、明確な理由、本質の全てを理解しているわけではない。

◎空き家・空き地の樹木と雑草除去について

〔質問〕少子高齢化や核家族・住居環境の多様化などで、独り暮らしの高齢者が増え、施設に入居したり、亡くなったりして、家と土地が取り残される状況が市内でも散見される。

また、住民から、隣の空き地・空き家から草木や枝木が繁茂して困っている、樹木や雑草除去について心配の声や相談を受けることがあるが、市の対応状況を伺う。

〔答弁〕〔建設課長〕空き家の相談は、防災、生活環境、景観など多岐にわたることから、自治会や近隣住民から情報収集を行い、関係各課と連携しながら対応していきたい。

〔答弁〕〔生活環境課長〕空き地については、苦情の多くは立ち入り調査と指導の段階で改善している。

また、秋冬に雑草が枯れ、勧告に至らない現状もあるが、管理者が対応できる範囲で対面しながら指導を継続し、解決策を模索していきたい。

〔質問〕〔白石市空き地の適正管理に関する条例〕では、指導、勧告までとなっているが、行政代執行を可能にする条例への改正について見解を伺う。

〔答弁〕〔生活環境課長〕行政による代執行は、一時的な解決方法としては有効であるが、所有者自身が適正管理の意識を持たなければ良好な状態を維持できない。

このことから、現在、条例の改正は考えていないが、条例の目的を踏まえ、地道な行政指導による解決を目指し、丁寧に対応していきたい。

### 新型コロナウイルス感染症対策に伴う本市の財政状況について

松野 久郎



〔質問〕現在の本市の経済状況について、どのように分析しているのか伺う。

〔答弁〕〔市長〕新型コロナウイルスは、本市においても、多業種、広範囲にわたる経済活動に非常に大きな影響を与え、大変厳しい状況であると認識している。

〔質問〕今年度および来年度の本市の税収について、どのように分析し、どのような対処を考えているのか。

〔答弁〕〔市長〕市税への影響については、現時点で収納状況に落ち込みは見られないことから、今年度の影響は限定的

なものであると見込んでいる。

来年度については、所得の減少、売上高が減少している中小事業者に対する令和3年度の固定資産税などの軽減措置により、市民税などが減収になると予測している。

〔質問〕歳入の減少を考えたとき、今年度および来年度の歳出抑制を検討しているのか伺う。

〔答弁〕〔市長〕今年度の歳出抑制については、現時点で収納状況に落ち込みは見られないことから、既に中止となったイベントなど以外では検討を行なっていない。

来年度は、税収が確実に減る予測であることから、経費の削減、合理化、改善に取り組むとともに、財政調整基金を有効に活用し、令和

3年度当初予算編成にあたっていきたいと考えている。

◎鳥獣被害対策について

〔質問〕近年、サルによる農作物や家屋への被害が増えている。行政として何らかの対応が必要と考えるが、いかがか。

〔答弁〕〔市長〕二ホンザルが、今まで食べたことのないものを食べることで田畑を荒らし、町なかまで出没を繰り返すようになる。

このことから、簡単に食べ物が手に入らないよう、今後とも鳥獣被害対策実施隊による銃器での追い上げや捕獲のほか、電気柵や防護柵の設置に対する補助を継続して行なっていくと考えている。

### 【その他の質問】

◎スパシミュランドについて

◎旧白川中学校・南中学校の跡地利用方法について